

提出日 2022 年 9 月 16 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者B】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	3	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	私は英語が苦手なのですが、大学生活で経験しておきたいと考えている中での1つが留学でした。しかし私はもう大学生活3年目であり、またこの3年間はコロナウイルスの影響で渡航する事すらもできませんでした。そしてこれから始まる就職活動において私の希望している業界にはある程度の英語力やTOEICのスコアを上げることが必要だと気づき、長期休暇を上手く活用して今の自分に出来ることを探したところ今回のバーチャル留学への参加に繋がりました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	会話クラス・listening-speakingクラス・reading-speakingクラスの3分野で授業構成がされており、毎日授業の始まりから終わりまでずっと英語を喋っていました。質問に対する回答や英語の長文を読んで自分の意見を発する場面が非常に多く、授業開始直後は伝え方がわからなくて苦戦したことを覚えています。 またお気に入りの音楽や季節などをプレゼンしたり、時には一緒に授業を受けているみんなで Simon Saysなどのゲームで交流したり気楽に楽しめる内容もありました。
3. 受講の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	ここまで英語を話す機会は今まで無かったので授業を受けていて辛いと感じた時もありましたが、徐々に英語にも慣れることができ自分の力で英語を伝える大切さも学べたので参加して良かったです。 授業が終わってからはバディタイムとして現地の学生と毎日交流する機会がありました。オンライン上ですが、フィリピン人のお友達ができて嬉しかったです。バディタイムでは沢山の事を話す中でフィリピンと日本の文化の違いを知ることができたり、お互いの国の好きな音楽や食べ物を紹介したり、時には宿題で分からないと思った部分を手伝ってくれて本当に助かりました。 また日本とフィリピンは時差が1時間しか変わらないのですが、日本のような四季がなかったり、笑顔で明るくフレンドリーな家族思いの人が多くという印象を受けました。異文化を理解すること自体が新しい発見で凄く楽しかったです。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	相手に日本語は伝わらないし英語を喋らないと授業が進まないの、期間が経つにつれて自分がわかる範囲で考えて英語で伝えることができました。英語が苦手な私にとってこの経験を通して少しは成長できたと感じており、今後の自信にも繋がりました。また目標点数までTOEICのスコアをアップさせるために英語の勉強にもっと力を入れ、来年の就職活動に活かしていきたいです。そして大学、アルバイトなどを通して外国人ともう少し積極的に話せる環境を自分から作っていかようと考えています。
5. 自由記述	【受講前後TOEICスコア】 受講前: 435 受講後:

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2022 年 9 月 16 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者C】

所属	経済	学部	経済経営	学科	2	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日(約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	まず、最初に英語が好きだからです。ですが今までインプットは出来てもアウトプットする場所がありませんでした。いつも海外の人のリアクション動画を見ていつか話したいし、友達を作りたいと考えていたからです。ですが、今はコロナが流行っているので、現地に行くのはリスクがあると考えバーチャル留学を志望しました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	活動内容としては、合計三時間(休憩を除く)+パディタイムがあり、パディタイムは時間の制限がないため何時間話しても問題はないです。授業はリスニング、スピーキング、リーディング、そして指定された単語を使って文を作るなどがあります。中には、生徒全員が先生に習ってアクションしたり、好きな曲を紹介してその曲を聴いて皆で共有したりなどユニークな授業がたくさんありました。時には難しい単語がある文を読みその文についての感想や意見を言ったりなど難易度の高い授業もありました。
3. 受講の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など	まず最初に当初の目的は達成できたと感じています。元々の目的は今までインプットした単語や文をアウトプットしたいということだったのでそれはすんなり達成できて、何なら授業でインプットすることが多かったのが新しい単語を授業で学びました。そして、友達も作ることが出来ました。そして、文化の違いを知れたことが何よりもいい経験になったと感じます。留学先で出来た友達と会話していて驚いたのが言語数が180以上もあるということです。実際にビデオ通話したときに相手が英語以外の言語で家族と会話していたので改めて異文化の凄さを思い知りました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	まず将来に向けて英語を学ぶ必要がありました。私は海外で働き、暮らすのが夢だからです。なので将来この経験はとても役に立つと思います。しかもまだ残りある大学生活でまた留学にいきたいと思う可能性があるので、その時に必ず知識として約に立つと思います。今回の留学でかなりリスニング力が鍛えられたので今後の勉強やリアクション動画を見てさらに向上させたいと思います。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2022 年 9 月 16 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者D】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日(約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	将来英語を使った仕事につきたいという目標があったため留学を考えていたのですが、コロナ禍という影響があったため今年は渡航ができないということで来年直接現地でスムーズに学ぶためにオンラインでの留学でほかの国の方と交流する環境に慣れたいと思いました。また、夏休み期間中ということもあり、自力での学習では不十分だと考え、このバーチャル留学に申し込みました。私の目標は少しでも英語のスキルアップを目指し、自分の意見や考えを英語でうまく伝えること、ほかの国の文化に触れ、自分の視野を広げ将来に役立てることでした。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	一限目のconversationクラスでは、簡単な挨拶や受け答え、自分の経験を相手に伝えることが主な内容でした。チームメイトやバディ、先生と軽い感じで会話を楽しみました。二限目のlistening/speakingクラスではリスニングをした後にクエスチョンに答えたり、リスニング内容についての説明、そこからの自分の考えなどみんなにシェアしました。三限目のreading/speakingの授業では、日本の文化とフィリピンの文化についての文章を読み比較し、読む力を身に着けるとともにお互いの文化の情報交換を行いました。
3. 受講の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など	成果としては、リスニング力の向上や自分の言いたいことを英語で伝える意欲が増したと感じます。今まで、英語を聞いて英語で答えるという機会が少なかったため、スピーキング力を伸ばす良い機会になりました。英語に限らず自分の意見を伝えるということに関して、このバーチャル留学を受ける前に比べ、積極的に相手に自分の思いを伝えることができるようになったと感じています。また、フィリピンはどのような国なのかを今まで考えたことがなかったのですが、この留学を通して文化であったり人柄の良さだったりを実感することができ、色々な新しい発見ができたと思います。もちろん日本とフィリピンの文化は違って表現の仕方の違いはありながらもリスペクト精神はどこの国にも大切にされていることを学びました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	このバーチャル留学を経験して、さらに英語が好きになりました。来年留学が可能になることが決まったのでこれからも向上心を持って勉強に励んでいきたいと思っています。受講する前よりもはるかに英語を話すことに対して自信が持てるようになったので、現地に行った際にもこのモチベーションを保ちながら学べるようにしたいと思います。また、フィリピンだけではなく、もっと他の文化についても知るために日本でも国際交流やボランティア活動に積極的に参加していけたらいいなと感じています。
5. 自由記述	【受講前後TOEICスコア】 受講前:510 受講後:

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2022 年 9 月 16 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者E】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日(約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	私が今回、バーチャル留学を受講した主な理由は、このバーチャルプログラムを通して実際に海外に留学する際の事前準備として、留学に必要な知識やコミュニケーションの取り方、心構えなどを身に着け、渡航までに自分の語学力に少しでも自信をつけることでモチベーションの向上に繋がりたいと考えたからです。また、夏休み期間中のプログラムということで、この短い時間でこのプログラムを通して自分がどのくらい成長できるのかを知りたいと思い、受講しました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	基本的には、Conversation、Listening、Readingの3つの授業でした。Conversationの授業では、1つのトピックについての自分の意見と理由をまとめ、クラス、グループ内で一人ひとりが発言する機会を与えられ、バディやクラスメイトとその話題についてディスカッションをしました。Listeningの授業では、ある音楽を聴いてその曲についての質問に答えたり、自分の好きな曲とその理由についてクラスメイトにプレゼンをしたりしました。また、英語のニュースの内容を簡潔に説明し、それについて自分の意見をまとめて発表しました。Readingの授業では、日本、フィリピンの文化を英語でまとめた記事を読み、それぞれの共通点や相違点について話し合ったり、自分の好きな季節についてプレゼンをしたりしました。
3. 受講の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など	このプログラムを通して、海外の人と交流する際、たとえ言葉の壁があったとしても、自分から一生懸命に積極的に発言し、コミュニケーションをとることへの意欲を示すことがとても重要なことだと感じました。最初は少し緊張し、自分の語学力への自信もなく、その自信のなさがコミュニケーションに影響を及ぼしていました。しかし、優しい先生方やバディのおかげで、言葉に詰まっても、言葉や文法を間違っても焦ることなく、落ち着いてゆっくりと、自分のコミュニケーションへの意思を相手に伝えるように示しながら話していくうちに、だんだん言葉がスムーズに出てくるようになり、それが自分の自信にもつながりました。また、今回フィリピンの留学ということで、授業内やバディとの交流で、フィリピンの文化について少しだけ知ることができ、多文化のすばらしさや面白さ、文化交流の良さを実感することができました。そして、数少ない海外の人との交流を大事に、自分の今後に生かしていきたいと思いました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	今回のプログラムを通して、海外の人とのコミュニケーションの方法や、自分の意見の発言の仕方、文化の交流など、さまざまなことを学ぶことができたので、実際に渡航して留学にいくことができた際に、この経験を留学先での学ぶ姿勢や文化交流に活かしたいです。そして、よりたくさんさんの経験をすることで、自分自身を成長させたいです。また、国内でも、海外の人と交流できる機会を自分から探し、自分から積極的に行動していきたいです。
5. 自由記述	実際に渡航する海外留学の前に国内で留学経験ができ、留学へのモチベーションを上げ、心構えも学ぶことができ、とても充実したバーチャル留学になりました。ありがとうございました。 【受講前後TOEICスコア】 受講前:525 受講後:

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2022 年 9 月 22 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者F】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	2	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日(約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	新型コロナウイルスによって今年も留学にいけませんでした。大学2年生の夏休みは時間に余裕がある期間なので何か自分の経験値になることがしたいと思い申し込みました。また、自分がどれだけ英語を話すことができるのか、理解することができるのかを確かめてみたかったので不安もあったけど挑戦してみることにしました。去年からバーチャル留学のことは知っていたので気になっていました。このプログラムを通して自分の話す力と聞く力を伸ばせるようにと自分が言いたいことを英語できちんと伝えられるようになることを目標にしていました。力を伸ばすことと、自分の苦手なことは何かをしっかりと見つけることや改善点を明確にしたいと思っていました。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	スピーキング、リスニング、リーディングを重点的にする授業でした。英語の記事を読んだり英語のニュースを見て大まかな情報を英語で伝えたり、自分の経験を話したり自分が頭で考えていることを英語で口にだすことが多かった印象です。ずっと真面目な授業だけではなく、英語でクイズをしたり自分の好きな曲についてどんな内容か、なぜ好きなのかをプレゼンする授業もありました。自分の経験や意見を話す機会が多かったです。また、先生方がたくさん質問してくれたので聴く能力も話す能力も鍛えられたと思います。
3. 受講の成果 (目標の達成度、新しく発見したこと、新しく感じたこと など)	受講前の目標は少しでも自分の意見をはっきりと英語で話すことでした。個人的に達成度は65%くらいです。わからない単語がまだまだたくさんあって自分の言いたいことが明確には言えないけど知っている範囲の単語で言い換えて言うことはできたんじゃないかなと思います。バディの時間でお互いの国について興味のあることや宿題についての質問を話していました。授業の時間よりもバディの時間のほうが自分の話す力が養えたと思います。日常会話で授業よりも気楽に話せたので間違えてもバディの子がすぐ直してくれたり分からない表現を教えてくれたりしたのでとても勉強になりましたし、英語で自分の言いたいことが言えることがとても楽しかったです。このプログラムを通して感じたことは間違っていることを言ってもある程度伝えることができるということです。相手が何を言っているのかを理解できていることが大事だなと感じました。質問の意味をしっかりと理解していればできる限り自分の知っている英語で伝えることができるので話す力も大事だけど聞く力が一番大事だなと感じました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	このプログラムを通して自分の英語力がどれくらいなのかを理解することができたとし、英語を話すことの楽しさを改めて感じました。普段から英語で授業をすることが多いのでこのプログラムで培った自分で英文を作ることや英語で意見を伝える努力をこれからも続けていきたいです。また、このプログラムのお陰で少し英語を話すことの怖さや間違えることの怖さがなくなり自分の英語に自信を持つことができたので、これからも英語を恐れずに使っていきたいです。英語を勉強することのモチベーションも上がったのでもっと勉強して毎日自分を更新していけるようにしたいです。
5. 自由記述	心の底からこのプログラムに参加して良かったと感じています。めんどくさがり屋な自分でも楽しく毎日続けられたし、確実に自分の英語力が伸びているなど感じる事が本当に嬉しかったです。また、バディの子とも仲良くできたしプログラムが終わっても連絡を取っているのが素敵な出会いもできたことを本当に嬉しく思います。プログラムのお陰で自分の課題を理解することができたので今後改善していきたいです。 【受講前後TOEICスコア】 受講前:610 受講後:

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

提出日 2022 年 9 月 16 日

バーチャル留学成果報告書

【参加者G】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	1	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2022 年 8 月 22 日 ~ 2022 年 9 月 9 日 (約3週間)					
留学先 (国・地域)	フィリピン	留学先大学名	シリマン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	私は、幼いころから英語や洋楽や異文化に興味があります。英語能力をより高めたい為、以前にオーストラリアやカナダに行き異文化や英語学習を高めました。大学に入学するまでは週に一度、英会話教室でALTの先生と授業で会話をたくさんしたことで英語をより好きになり自信を持ってました。今回このバーチャル留学で英語に対する自信を取り戻したい為、精一杯頑張ろうと決め受講しました。私の目標は1. 自分の思いをきちんと素直に英語で伝えること、2. どんなに伝えたい時、英語の単語が出てこなくてもジェスチャーで伝えること3. 楽しく気軽に授業を受けること4. わからない問題や理解ができないことがあれば、先生やバディに質問をすること。この4つが目標でした。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	①リスニング-スピーキングの授業では、簡単に使える一般的な日常会話を学びました。1.リアクションをする時に使える英語表現や何か話の内容を変えたいとき、2.自分が話した内容についてなにか訂正したいとき3. 相手と会話をしていて会話を終わらせたいとき。などたくさんのシチュエーションに合わせての表現を学びました。ペア活動ではペア同士でオリジナルの会話を発表しました。②リーディング-スピーキングの授業では、1.スタンドバイミーの音楽を聞き、スタンドバイミーの日本語の意味を知ったりクラスメイトのお気に入りの曲やいつもそばにいてくれた存在のストーリーを発表し共有しました。2.安倍首相の事件について自分の意見を述べました。③会話の授業では、1. フィリピンの文化や日本の文化について書かれた英文を読みました2. 英文に書かれている大切な英単語の意味を理解した上、自分でその単語を使った文章を作りました3. 自分の好きな文化について発表し共有しました4. ほかに、自分の意見をクラスメイトの前で発表しました。④バディとの時間は1.私は、日本文化を紹介しバディは、フィリピンの文化を紹介してくださいました。2. 授業での宿題をサポートしてくださいました。どの授業も自分の考えを相手に伝えることやクラスメイトの意見を聞く機会がたくさんありました。
3. 受講の成果 (・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など)	今回このバーチャル留学を受講し、とても楽しく充実した三週間になりました。三週間は、私にとって幸せな時間でした。そして時間が経つことが早く感じました。もっと英語の学習を明るく手厚いALTやステキで大好きなバディと学びたかったです。授業の時間もバディとの時間も満喫し、自分の英語の自信を取り戻すことが出来ました。また、英語を好きになることも出来ました。授業内で理解することが難しい時がありました。しかし、自分から先生に質問し、どうにか理解することができました。それでも、理解ができなかった時は、バディに質問をし理解を高めることができました。授業の宿題があるとバディも一緒に考えてくださいました。そして、私の英文の確認を行ってくださり正しい英文を教えてくださいました。私は、英文法がとても苦手ですのでとても勉強になりました。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	今回このバーチャル留学で自分の英語に対する自信を取り戻すことができました。これからの学校の英語の授業でも、同じように取り組んでいきたいと思えます。わからないことがある場合、自分から質問をし理解をより深めたいと思えます。「英語は、運動と同じで筋肉を鍛えることと同じ」と、シリマン大学のWarlito 先生がおっしゃっていました。そのお言葉を聞いて日々の努力が大切だということを改めて感じ共感しました。だから、毎日先生がおっしゃったお言葉を思い出しながらこれからも頑張ります。そして、英語に対する自信を崩さないように日々の英語学習を高めていきます。今の目標としては、在学中に海外留学に行くことでより自分の英語力を高めていき大学卒業後の、社会に出た時英語力を生かした職業につけるようにしていきます。英語をより自分のものにしていきます。今回、このプログラムを実施して下さった大学の先生方に感謝します。そして、このプログラムに参加できたことに感謝です。ありがとうございました。
5. 自由記述	【受講前後TOEICスコア】 受講前: 320 受講後:

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

**海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）**

回答者は以下の各項目について、それぞれ1～5のいずれかを選び回答する。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 全くあてはまらない | 4. だいたいあてはまる |
| 2. あまりあてはまらない | 5. よくあてはまる |
| 3. どちらでもない | |

1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。

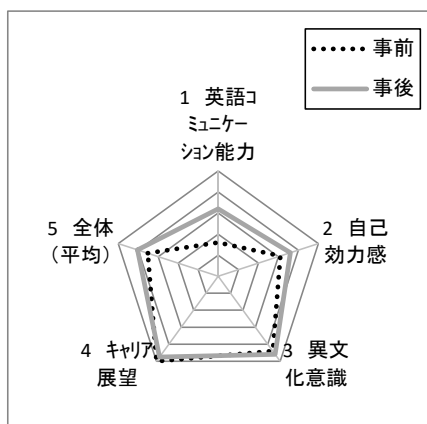
- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。
- 自分が就きたい仕事が決まっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

2022年度前期 バーチャル留学 参加前後における意識調査アンケート結果

シリマン大学（フィリピン） 対象：6名 （2022/8/22-9/9実施）

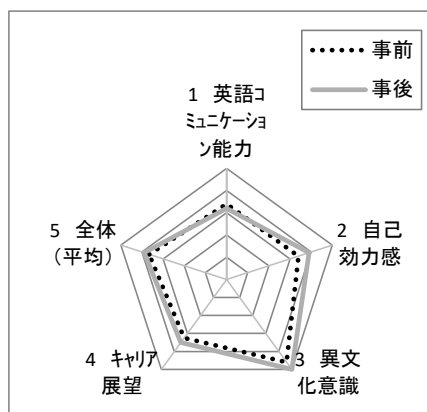
【参加者B】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	1.6	3.2
2 自己効力感	3.1	3.6
3 異文化意識	4.4	4.6
4 キャリア展望	5.0	4.8
5 全体(平均)	3.5	4.0



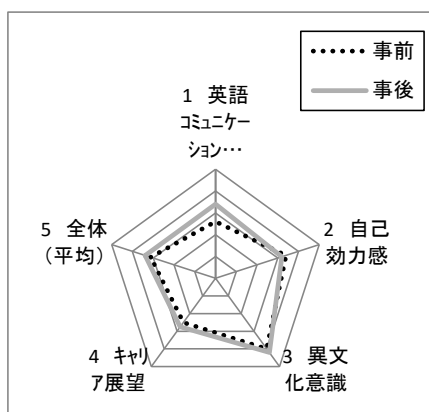
【参加者C】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	3.4	3.2
2 自己効力感	3.4	3.9
3 異文化意識	4.6	5.0
4 キャリア展望	3.3	3.5
5 全体(平均)	3.7	3.9



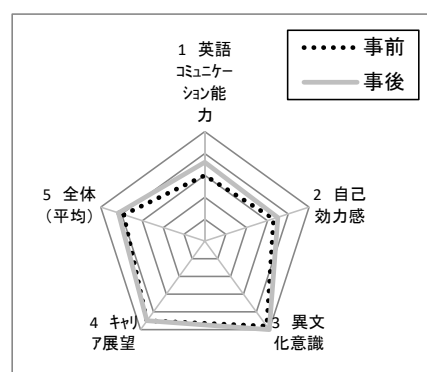
【参加者D】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.6	3.4
2 自己効力感	3.4	3.2
3 異文化意識	4.0	4.2
4 キャリア展望	2.5	2.8
5 全体(平均)	3.1	3.4



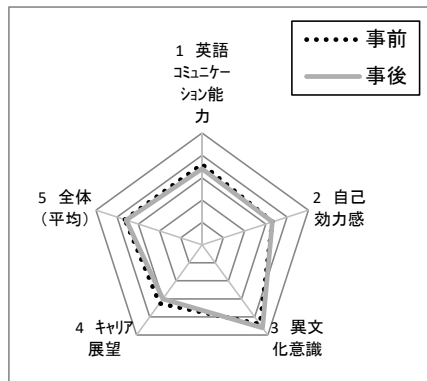
【参加者E】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	3.0	3.6
2 自己効力感	3.3	3.5
3 異文化意識	4.8	5.0
4 キャリア展望	4.5	4.5
5 全体(平均)	3.9	4.2



【参加者F】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	3.6	3.4
2 自己効力感	3.3	3.3
3 異文化意識	4.4	4.6
4 キャリア展望	3.3	3.0
5 全体(平均)	3.6	3.6



【参加者G】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.4	3.6
2 自己効力感	2.9	3.4
3 異文化意識	4.8	5.0
4 キャリア展望	3.3	2.8
5 全体(平均)	3.3	3.7

